

# 1年学年だよ



高槻市立如是中学校

第1学年

令和元年10月4日

No.13

## 前期期末テスト講評



中学に入学して、半年が過ぎました。テストにも少しずつ慣れてきたころでしょう。テスト前にどのような勉強をすべきか、徐々につかむことができているようです。テスト前の勉強会に参加し、集中して学習している人も多かったです。テスト後は必ず間違っている所を確認し、復習しましょう。

	平均点	講評
国語	62点	問題文の読み落としが目立ちました。皆さんの解答を見ると答えようとしていたことはよくわかります。ですが、漢字で答えるのか、ひらがなでもいいのか、指定されたことを理解して答える必要があります。もったいないミスをした人は見直し癖をつけましょう。後期中間テストでは、古文が範囲に入る予定です。あきらめずの一つずつ覚えていきましょう。
社会	62点	今回は、ほぼ問題集から出題したので、宿題を丁寧にしている人はいい点数が取れていました。記述問題を多く出題しましたが、普通の授業中における班の話し合いにおいて、主体的に取り組むことができていた人は、特によくできていました。前回同様、カタカナが正しく書けない人が多いことが気になります。「ヨ」と「E」、「ン」と「ソ」、「シ」と「ツ」、「ア」と「マ」などの区別を明確にするために、適度な力で丁寧に書きましょう。
数学	66点	見直し不足。全体に言えます。文字は $x$ を使うべきところで違う文字を使ったり、 $\times$ (かける)の記号の省略を忘れたり、しっかり見直しをすれば防ぐことのできたミスがたくさんありました。良かった点は文字式の表し方のルールや等式の性質を使う問題は正答率が高く、定着してきています。今後は、問題文をしっかり読んで、見直しを行い、同じ間違いを繰り返さないよう復習しましょう。
理科	60点	問題数が多く、じっくりと問題文を読んで答える時間がなかった人も多いようです。問題文の意図や指示をとらえられずに、 <u>答え方</u> がよくない人が多いように感じます。授業の初めに復習をしていた内容を多く出題しています。すなわち、授業中に「大切ですよ」と繰り返していたことを意識していれば解けた問題です。あと、中間テストや点検テストをやり直していた人は得点できています。テスト直前には、何が出題されそうか、予想することも大切です。自分なりの「予想問題」を作ってみましょう。

英語	59点	<p>前回のテストでは勉強量が不十分でしたが、今回は非常に熱心に勉強をしてくれたのが、解答を見ていてわかりました。結果は×がついていたかもしれませんが、空白や正答から遠かった前回の解答とは質があきらかに違いました。</p> <p>頑張ってくれたことを嬉しく思います。「勉強を頑張ったのに結果が振るわなかった」という人は、「頑張った」という大きなくくりでなく、何をどのように、どれくらい勉強したのかを細かく分析し、実際の問題と比べると良いと思います。勉強にもやり方があります。自分に合ったやり方を見つけてください。それが今後も必要となる「工夫」です。</p>
技術	82点	<p>今回の試験は「材料と加工技術」、「材料の特徴と性質」、「作図」からの出題をしました。全体的にはよくできていました。</p> <p>「材料と加工技術」、「材料の特徴と性質」に関しては、今後の製作実習で必要な知識になりますのでしっかり覚えておいてください。</p> <p>今回の試験で気になった2点を伝えます。</p> <p>1点目は⑧・⑨の「作図」の問題です。正面図の長さを描き間違えたり、奥行きの高さを描き間違えたりしている人や必要な線を描き忘れていたりする人がいました。作図をする際はしっかり長さが合っているか確認をするようにしていきましょう。</p> <p>2点目は、今回のテストは番号で答えるという問題でしたが言葉で書いている人が多くいました。どの教科でも、しっかり問題文を読むということに気を付けてください。</p>
家庭科	73点	<p>家族・家庭の分野については、自分なりの答えをしっかり考えて導き出すことができていました。食生活分野については、「食事の役割」や「健康に関わる食事」について、実生活から考え、答えることができていました。食品を6つの食品群に分類する問題では、それぞれの群の特徴をしっかり理解できていないようです。それぞれの群の特徴を復習しておきましょう。バランスの良い献立作成を考える問題では、基本をしっかりおさえ、問題点を指摘することができていました。しかし、改善点ではバランスの良い献立を考え答えることができていませんでした。これは問題文をしっかり読んでいないことが原因だったと思います。問題文をしっかり読んで理解し、問題に取り組みましょう。</p>

